様式第6号 (組合提出用)

積立貯金払込 (異動) 明細書 毎月の定額預入と特別 預入は、それぞれ別の 斉組合理事長 様 用紙に記入して報告し てください。 込みますので通知します。 所属所長 〇〇市長 所属所番号 所属所名 定額 〇〇市 特別 $\triangle\triangle$ 月分 当月払込額 9,978,000 特別預入の 場合は、当 前月払込額 定額分のみ記入 10.000.000 月払込額の み記入し、 前月払込額 内 訳 の記入は不 要です。 組合員 転入・転出 当月払込額円 異動の事由 名 前月払込額 前 所属所名 証 番 号 共済 二郎 0 新規加入 $\triangle \triangle \triangle \triangle$ 3.000 額の変更 $\triangle\triangle\triangle\triangle$ 共済 太郎 10,000 20,000 花子 $\triangle\triangle\triangle\triangle$ 共済 中断 10,000 育休開始 再開 $\triangle \triangle \triangle \triangle$ 共済 月子 0 5.000 育休終了 退職 $\wedge \wedge \wedge \wedge$ 共済 一郎 30,000 0 継続加入 定額預入の金額を変 更できる月は、年2 退職後、任意継続組合員の資格を 回、4月分と10月 取得し引き続き積立貯金を継続さ 分のみです。 れる場合は、「継続加入」と記入 してください。

- (注) 1 毎月の給料控除分(定額預入分)は定額に〇印をつけ、特別預入分は特別に〇印をつけて それぞれで積立貯金払込(異動)明細書を作成する。
 - 2 異動の理由欄には、定額預入の場合、新規加入・額の変更・中断・再開・解約・退職・ 転入・転出の別を記入し、特別預入の場合は特別預入と記入する。

50.000

28,000

- 3 定額預入の場合、払込額が前月と同額のとき(異動のないとき)は、内訳欄の記入を要しない。
- 4 摘要欄には、中断・再開の理由、継続加入等を記入する。

計